第38号
《議会報告版》
発行日：２０１９年10月
編集・発行／あびこ浩子
茨木市議会議員(無所属)

あびこ浩子
ゆめ・みらい通信

連絡先：（あびこ浩子事務所）茨木市紫明園10-74-405
Facebook：あびこ浩子｜WEBサイト：http://www.hiroko-abiko.jp

穂積地区敬老会にて

【あびこ浩子プロフィール】

♦玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動

♦1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha－House 代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長

♦2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選

♦穂積地区在住

２０１９年９月議会が終了しました。

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

２０１９年９月議会が終わりました。平成30年度決算認定も行われました、昨年度は災害の年でしたが、どのように支援策が講じられたのかも決算特別委員会の質疑の中で明らかになりました。1年以上経過した今も、ブルーシートで覆われている屋根を見かけます。この夏、関東を襲った台風のために千葉県では広範囲で長い停電が起こりました。ブルーシートの屋根、電気が止まるとガスや水道も止まってしまうこと、暑い中で冷蔵庫が使えない不便さ、そして災害ゴミの処理に困ること、ニュースで現地の様子を見るたびに昨年の茨木市での状況が思い出されました。若園公園に自衛隊がお風呂を設置してくれたこと、入浴のために長蛇の列がきでたこと、CSWや民生委員さん、地域の皆様のおかげで要援護者名簿の方すべての安否確認できたこと、避難所が設置され、生活再建に向けて相談支援体制が強化されたことなどです。災害はいつ来るかわかりません。常に備えを怠らないようにしたいと思います。

災害時に川の増水・氾濫が心配されます。本市においても安威川の水量が危険水域になったこともあります。川底に溜まった土や川の中に森のように生えている木々を取り除かなければ危険度はさらに増します。川の底をさらえる作業が大阪府によって進められています。災害に備えて、出来ることを少しずつでも進められるよう大阪府にも要望を届けていきます。

あびこ浩子
ゆめ・みらい通信

2019年9月定例議会報告

ネット中継・過去の動画も茨木市HP(茨木市議会）でご覧いただけます。

今年度は茨木市監査委員を拝命いたしました。また議会運営委員会、民生常任委員会・中心市街地活性化特別委員会に所属、土地開発公社理事として活動しています。

本人通知制度について

リクナビによる大学生の内定辞退率を予測した情報を企業に販売していた問題が報道されました。この件では厚生労働省が「職業安定法」に違反するとして行政指導を行うとのことでした。様々な方法で個人情報が第3者に不正取得・不正利用されている現実があります。市役所で取り扱う住民票や戸籍謄本なども不正取得されるおそれのあるものです。

「本人通知制度」は戸籍謄本や住民票等の不正取得を防止するために登録した本人に限りますが、本人以外の第3者や代理人が戸籍謄本や住民票を受け取った場合、そのことを本人に知らせる制度です。第3者とは個人、法人、８士業（弁護士・司法書士・会計士など）を指します。

茨木市ではこの制度に登録しているのは５６２人で、全体の0.19%です。八尾市では１６５０４人の登録があるとのことですので、まだまだ知られていない制度と言えます。ストーカーによる住所特定などの被害もありますので、是非多くの方に登録し活用していただけるよう更なる広報を要望しました。

社会福祉協議会の改革について

茨木市社会福祉協議会は、茨木市の地域福祉を推進するとても大切な法人です。社会福祉協議会(社協）へは茨木市から補助金と委託料で年間２億円近い金額を支出しています。また、地域の皆様から賛助会費を集めて運営しています。

運営をみると、この数年法人の貯金にあたる福祉基金を取り崩しており、平成３０年度は約６千万円の取り崩しをしています。基金が４億円ほどありますが、このペースで取り崩していってはあと数年で底をついてしまいます。この点についてどう取り組むのかを問い続けています。例えば市からの委託料１０００万円の事業に１５００万円の人件費を支払っている現状をみると赤字になるのは当然で、経営改善を早急にしなければ倒産していまいます。その点を６月議会でお伺いしたことろ、８月に経営改善のプロジェクトチームが社協の理事会の中に立ち上がり、経営改善計画を策定するために動き出したということでした。

９月から敬老会と金婚式が各地区で開催されています。金婚式の地区への補助金3万円が減額されていると聞いたので確認しました。市が金婚式のために社協に支払った金額は平成３０年度は1,881,000円、令和１年度は3,371,652円です。約150万円も増額しているのに地区への補助金が減額とはどういうことかと尋ねましたら、地区に支払われる３万×３３地区、合計９９万円を各地区の金婚式対象組数に応じて地区に返金するとのことでした。

市が補助した金額が正しく地区に、対象の皆様に届いているのか、改めて点検しないといけないのかと思わされた事案でした。

幼児教育・保育の無償化について

10月1日から「幼児教育・保育の無償化」が開始されます。すべての3～5歳児と低所得世帯の0～2歳児が対象になります。9月議会では、市の条例で無償化になる旨の改正が行われました。

茨木市における無償化の対象になる児童数の見込みは、認可保育所21施設で2号認定(1109人）3号認定（68人）、認定こども園32施設で1号認定（873人）2号認定(2156人)3号認定（73人、地域型保育事業所21施設で2号認定（3人）3号認定（73人）幼稚園9施設で1号認定（628人）、幼稚園（新制度へ未移行）11施設で（2714人、うち新1号認定2353人、新2・3号認定361人）認可外保育施設19施設で（9人）児童発達支援事業所23施設で401人、一時預かり事業で1施設(465人）となっています。あくまでも見込み数です。

主食費と副食費も徴収されます。(但し年収360万未満相当世帯の児童と第3子以降の副食費は免除）主食費は月額1000円・副食費は月額4500円です。

コミデイについて

新総合事業が始まり、要支援１．２とチェックリスト対象者を、コミュニテイデイハウス(コミデイ）が、支援を初めてから３年が経過しました。コミデイは利用者の利用人数と利用時間によって、その補助金額が決定されます。利用者が少ないと補助金は減ってしまうのですが、コミデイでは要支援者を受け入れた人数とその利用回数で補助金額が大きく変わります。ただ要支援の方は介護認定を受けてケアマネさんと相談しながらどの支援を受けるか決められます。そのためケアマネさんにコミデイを知っていただき、この事業についての理解を深めていただくことが必要です。利用者が集まらず、コミデイをやめられた施設があると聞き、一層テコ入れが必要と感じています。また、要支援になり運動をしたいがコミデイではできないので泣く泣くコミデイをやめられる方がおられるので、コミデイと運動できるデイとの併用も可能にする制度を早く確立するように要望しました。身近な場所で孤立せず居場所があることを大切にしたいと思っています。

認可外保育施設の安全性の確保や質の担保の問題など課題は多くあります。しかしながら茨木市においても今年度9月時点でまだ待機児童が多くいらっしゃるので認可外保育施設を利用するしか選択肢の無い現状です。それら施設も対象にしないと現状では不公平となります。待機児童対策として来春には保育所定員も増えますが利用者ニーズに応えられる数を確保できているかは、来春の動向を見ないと判断できない状況です。

	0-2歳児	3-5歳児
幼稚園		無償 私立園は月25700円まで無償。預かり保育は「保育の必要性の認定」があれば月1万1300円まで無償
認可保育所 認定こども園 地域型保育	住民税非課税世帯は無償	無償
認可外保育施設	住民税非課税かつ「保育の必要性の認定」があれば月4万2千円まで無償	「保育の必要性の認定」があれば月３万７千円まで無償

産婦健康診査の公費助成について

10月から産婦健康診査に公費助成が始まります。産後8週6日以内の産婦が対象です。産後２回受診いただける健診で１回上限５０００円を公費助成します。健診により支援が必要な産婦を産後間もない段階で把握し、市の保健師がフォローを行うことができます。心身の不調や育児不安等を抱える産婦に産後ケア事業へをご案内し、産婦に寄り添った支援を行います。

お互いさまと思える茨木に!
生活者の視点を政治に！

あびこ浩子連絡先

電話・ＦＡＸ　０７２（６５５）８４６０（留守時はメッセージを残してください）
Email: contact@hiroko-abiko.jp
【連絡先】茨木市紫明園10-74-405
ＨＰ：http://www.hiroko-abiko.jp
ＦＡＣＥＢＯＯＫページ
「あびこ浩子（茨木市議会議員）」
「あびこ浩子　茨木ゆめ・みらい工房」
Twitter　@abiko_h（あびこ浩子(茨木市議会議員）

阪急南茨木駅の現状について

昨年の大阪北部地震によって、大きな被害を受けた阪急南茨木駅の現状をお伝えします。
◎阪急オアシスについて
- 南茨木店は駅西側で仮店舗を11月開店予定
- 東奈良店は、耐震工事後、10月24日開店予定

◎空きビル工事行程について
- 第1期で北側を取り壊してエレベーター、階段新設工事2020年12月ごろ完成予定
- 第2期で、南側を取り壊してエスカレーター新設工事2022年夏ごろ完成予定

◎梅田方面ホーム横のスロープから車いす等の使用可能(インターホンで駅員対応、入場証明書発行)

「あびこ浩子市制報告会」開催します！

９月議会報告会を開催します。
★Ｈ３０年度決算認定についてもご報告します。
ご意見をお聞かせください。

★10月20日(日)午前10～11：耳原自治会館
★10月21日(月)午後7～8：沢良宜いのち愛ゆめセンター
★10月22日(火・祝)午前10～11：中津コミセン
★10月26日(土)午前10～11：彩都西コミセン
★10月29日(火)午後7～8：総持寺いのち愛ゆめセンター
★11月1日(金)午後7～8：東コミセン
★11月2日(土)午後７～８：穂積コミセン

お近くの会場に、どうぞお越しください。
申込はいりません。お待ちしています。

毎週火曜日・木曜日ＪＲ茨木駅西口下、水曜日南茨木駅東口、金曜日阪急茨木市駅東口南側でご挨拶と「週刊通信」を配布させていただいています。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

「あびこ浩子ゆめ・みらい通信」は議会ごとのA3版発行と週刊のA4版発行があります。過去のものはHPで読むことができます。是非ご覧ください。A3版を郵送で購読いただける方は電話・FAX・メールでお知らせ頂けましたら、お送りいたします。ご連絡お待ちしています。